

## 神聖なる女性性の祭典



### 3. 14日 white day

勤め先の所長より、お花を頂きました。

「がんばろうね」と。

私は、デイサービスセンターに勤めているのですが、

この会社の面接を受けた時、

自分がスピリチュアルに興味があること。

将来は、そちらの仕事をしていきたいと思っていること。

この仕事と、スピリチュアルの勉強と、両立することになること。

デイサービスの仕事では、人との触れ合い、関わり、いろいろなことを、  
学ばせて頂いて、将来の目標に活かしていきたいとおもっていることを、  
伝えました。

目が点になって、居られて^\_^;

面接も短時間で終わったので、受かるわけないと思っていたのですが、

あっさり受かり・・・

癒しキャラとして、かわいがって頂いています。

そんな職場での今日の会話。

まず、所長（男性）より、

「地震のことを思うと、辛いね。でも、いつ何が起こるか分からないから、  
もし、今ここで地震があっても、対処できるように、考えながら仕事しようね。

仕事の間は、笑顔で、高齢者の方を安心させてあげようね。

寄付とか、節電とか、いろいろな方法があるけど、まずは、

いま、ここで、僕達にできることを、精いっぱいやろうね。」と。

休憩室での、会話。（すべて女性）

「日本は、これから絶対復興するよ！！戦争のときも、そうだった。

日本人は真面目だし、強いから、絶対大丈夫！！10年後の日本はすごいよ！！」

「これから、私達は、一生けん命働こう！！

そして、どんどんお金を使って、経済を良くしよう！！

家に閉じこもっていたって、はじまらない」

「日本は今まで、各国で戦争が起きても、お金だけ出して、参加しなかったことを、

責められてきたけど、今、それが、還ってきている。

だから、これでよかったんだよ。最善だったんだ。」

「災害がおきても、盗難が起きない。日本人の律義さに、

外国の人はみんな感動している。

日本人はすごい！！これは、日本人だからなんだよ！！だから、絶対大丈夫！！」

そして、仕事が終わり、帰り際、

所長が、女性職員全員にwhite dayのお花とお菓子を下さいました。

「がんばりましょう」と、

まっすぐに前を見つめて。

男性性が優位な世界は、終わりを迎え、

これからは、女性性が優位な世界が始まります。

それは、

やさしく

繊細で

慈しみ

めぐみ

逞しく

強く

無限に拡大し

すべてを包み込み

すべてを産み出し

育み

無限の愛に溢れた

美しい

輝きに充ち溢れた

虹色の

豊かな

愛の世界

今回の地震で、多くを失いました。

再び、産み出すのは、

男性ではなく、女性の役目です。

それは、性別のことではなく、

すべての人にある女性性のことです。

そして、確かに、男性優位から女性優位の世界へと、

世界は変わってきているのです。

所長がしてくださったことは、とても女性的な、繊細な優しさ、気遣いでした。

今回の地震を機に、神聖な女性性が一気に花開いたのです。

そして、休憩室での会話・・・

女性は嬉しい！

もうすぐ、春が来て、桜が咲きますね

どんどん

どんどん

どんどん

無限に

神聖な女性性を花開かせ、

拡大して行きましょう\*^^\*

だって、見たいとおもいませんか？

愛が支配する世界を

私は、どうしても見たいそして体験したいのです。

この体と共に、この地球で^^

∞Love & Light

めぐみ